

## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年2月12日

上場会社名 株式会社 平賀  
 コード番号 7863  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中前 圭司  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 上出 真太郎 TEL (03) 3991-4541  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 URL <http://www.pp-hiraga.co.jp>

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の業績 (2020年4月1日~2020年12月31日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	4,951	△23.5	20	△92.1	40	△86.0	22	△91.4
2020年3月期第3四半期	6,472	9.1	262	15.3	290	12.2	259	4.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
2021年3月期第3四半期	円 銭 7.71	円 銭 —
2020年3月期第3四半期	70.49	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2021年3月期第3四半期	百万円 6,849	百万円 2,627	% 38.4	円 銭 904.48
2020年3月期	5,292	2,553	48.3	877.57

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 2,627百万円 2020年3月期 2,553百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2020年3月期	円 銭 —	円 銭 0 00	円 銭 —	円 銭 15 00	円 銭 15 00
2021年3月期	—	0 00	—		
2021年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,700	△18.8	40	△84.6	70	△77.0	40	△85.6	13.76

(注) 直前に公表されている業績からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	4,015,585株	2020年3月期	4,015,585株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	1,110,045株	2020年3月期	1,105,700株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	2,907,410株	2020年3月期3Q	3,683,385株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	.....	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	.....	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	.....	P. 2
(3) 業績予想などの将来予想情報に関する説明	.....	P. 3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	.....	P. 4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	.....	P. 4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	.....	P. 4
3. 四半期財務諸表及び主な注記	.....	P. 5
(1) 四半期貸借対照表	.....	P. 5
(2) 四半期損益計算書	.....	P. 7
第3四半期累計期間	.....	P. 7
(3) 継続企業の前提に関する注記	.....	P. 8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	.....	P. 8
(5) セグメント情報	.....	P. 8
(6) 重要な後発事象	.....	P. 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による影響が長期化しており、1月に緊急事態宣言が再発令されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社を取り巻く環境におきましては、インターネット広告が増加し続ける一方、従前からの紙媒体による広告が縮小する状況が続いております。また、当期においては、新型コロナウイルス感染症による影響により、チラシ等の印刷受注の減少が続くなど、経営環境は引き続き厳しい状況が続いております。

そのような状況の中、営業部門につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大によるオンライン化のニーズをいち早く捉え、動画・WEB・LINE等の拡販を強化し、実店舗ではソーシャルディスタンスを促すPOP等で、店舗のさまざまな課題の解決をサポートしてまいりました。また、新型コロナウイルス後の経済や消費の縮小を見越して、専門性の高いマーケティング戦略でクライアント支援を継続することにより、強固な顧客基盤を築いてまいりました。

生産面につきましては、4月に導入した最新鋭機のオフセット輪転印刷機による生産効率の改善により内製化を進め外部流出コストの削減、資材・材料購入方法の見直し及び販管費の削減により収益構造の改善にも取り組んでまいりました。

その結果、第1四半期会計期間(2020年4月1日～2020年6月30日)は営業損失でありましたが、第2四半期会計期間(2020年7月1日～2020年9月30日)にて黒字に転じ、当第3四半期会計期間(2020年10月1日～2020年12月31日)においては営業利益は前年同期(1億6百万円)を上回り、1億72百万円となりました。

今後も、新型コロナウイルスによる市場の変化を視野に入れ、戦略的な投資を積極的に進め、既存事業における安定的かつ恒常的な利益の創出及び需要増が見込めるサービスの拡販を強化してまいります。さらに、流通業から外食産業や各種メーカー、金融業や学習塾・学校の新たな業種へ拡大することにより、より強い企業ブランドの確立を目指してまいります。

以上の結果から、当第3四半期累計期間の業績は、売上高は49億51百万円(前年同四半期比23.5%減)、営業利益は20百万円(前年同四半期比92.1%減)、経常利益は40百万円(前年同四半期比86.0%減)、四半期純利益は22百万円(前年同四半期比91.4%減)となりました。

また、当社は企業の安定的な成長及び収益基盤の強化を図るため、第二ビル(別館)(住所：東京都練馬区豊玉北三丁目3番10号)の平面駐車場の有効活用について検討を進めてまいりました。このたび、同平面駐車場に保育士寮併設の保育園を新築(固定資産の取得)し、保育園運営会社と2021年4月賃貸借契約を締結、2022年2月より賃貸借を開始する予定であります。これにより、収益基盤の強化を進めてまいります。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策としては、全従業員の検温やマスク着用、アルコール消毒、手洗いや換気の徹底、テレワークや時差出勤の推進、WEBによる会議や商談の導入など、従業員が安心安全に働ける職場環境づくりも継続して実施しております。

なお、新型コロナウイルス感染症関連費用として、67百万円を休業手当として特別損失に計上しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産・負債及び純資産の状況

##### (流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は、44億53百万円(前事業年度末は32億28百万円)となり、前事業年度末と比べ12億25百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、現金及び預金が10億22百万円、受取手形及び売掛金が1億19百万円、その他に含まれている立替金が14百万円、その他に含まれている前払費用が12百万円増加したことによるものであります。

##### (固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は、23億96百万円(前事業年度末は20億64百

万円)となり、前事業年度末と比べ3億32百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、その他に含まれている繰延税金資産が33百万円減少したものの、有形固定資産が2億39百万円、投資その他の資産に含まれている投資有価証券が1億42百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は、32億80百万円(前事業年度末は17億46百万円)となり、前事業年度末と比べ15億34百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、電子記録債務が52百万円、賞与引当金が46百万円減少したものの、短期借入金10億円、支払手形及び買掛金が47百万円、その他に含まれている未払費用が3億41百万円、その他に含まれている未払消費税等が1億14百万円、その他に含まれている預り金が94百万円、その他に含まれている未払金が25百万円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は、9億41百万円(前事業年度末は9億92百万円)となり、前事業年度末と比べ51百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、長期借入金30百万円、退職給付引当金が20百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は、26億27百万円(前事業年度末は25億53百万円)となり、前事業年度末と比べ74百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、利益剰余金が21百万円減少したものの、その他有価証券評価差額金が95百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予想情報に関する説明

2021年3月期の通期の業績予想につきましては、2020年8月7日に公表いたしました業績予想から変更しております。詳細につきましては、2021年2月12日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,864,507	2,887,400
受取手形及び売掛金	943,799	1,063,659
電子記録債権	37,409	67,192
商品及び製品	37,352	41,261
仕掛品	63,540	81,122
原材料及び貯蔵品	75,545	72,140
未収入金	152,377	157,092
その他	55,519	84,546
貸倒引当金	△2,039	△1,299
流動資産合計	3,228,011	4,453,115
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	353,452	336,924
土地	834,953	834,953
その他(純額)	260,738	516,779
有形固定資産合計	1,449,143	1,688,657
無形固定資産		
その他	42,059	40,574
無形固定資産合計	42,059	40,574
投資その他の資産		
投資有価証券	419,807	562,610
破産更生債権等	6,905	4,905
その他	153,356	105,195
貸倒引当金	△6,965	△5,215
投資その他の資産合計	573,104	667,496
固定資産合計	2,064,307	2,396,728
資産合計	5,292,319	6,849,843
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	518,181	565,754
電子記録債務	575,789	523,062
短期借入金	230,000	1,230,000
一年内返済予定長期借入金	40,512	40,512
未払法人税等	73,339	83,017
賞与引当金	100,527	53,678
その他	208,274	784,762
流動負債合計	1,746,625	3,280,786
固定負債		
長期借入金	354,488	324,104
退職給付引当金	550,351	529,717
その他	87,236	87,236
固定負債合計	992,075	941,057
負債合計	2,738,701	4,221,844

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	434,319	434,319
資本剰余金	415,947	415,947
利益剰余金	2,196,456	2,174,886
自己株式	△570,439	△570,439
株主資本合計	2,476,285	2,454,714
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	175,347	271,299
土地再評価差額金	△98,014	△98,014
評価・換算差額等合計	77,332	173,284
純資産合計	2,553,617	2,627,999
負債純資産合計	5,292,319	6,849,843

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	6,472,242	4,951,313
売上原価	5,147,032	3,972,222
売上総利益	1,325,210	979,091
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	418,856	389,599
賞与引当金繰入額	18,179	20,754
退職給付費用	7,330	8,414
その他	618,777	539,568
販売費及び一般管理費合計	1,063,143	958,337
営業利益	262,066	20,753
営業外収益		
受取利息	95	1
受取配当金	9,140	9,369
受取家賃	6,806	8,000
作業くず売却益	10,869	6,485
その他	3,836	9,144
営業外収益合計	30,748	33,001
営業外費用		
支払利息	1,872	7,845
その他	110	5,060
営業外費用合計	1,983	12,905
経常利益	290,831	40,849
特別利益		
受取保険金	114,435	-
受取補填金	450	-
補助金収入	-	60,043
特別利益合計	114,885	60,043
特別損失		
下請代金返還金	267	-
固定資産除却損	88	1,740
休業手当	-	67,159
火災損失	42,373	-
損害補償損失	-	17,136
特別損失合計	42,730	86,037
税引前四半期純利益	362,987	14,856
法人税、住民税及び事業税	50,553	860
法人税等調整額	52,812	△8,412
法人税等合計	103,365	△7,551
四半期純利益	259,621	22,408

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

当社の報告セグメントは単一であり、報告セグメントの記載を省略しております。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

以 上